

- 介護に笑顔と安心を！ -

介護ウェーブ 2018 推進ニュース

いのち輝く未来に!!

全日本民医連 介護・福祉部 (42期)

2018年4月16日発行 NO.3



★介護保険制度改悪を止めよう!



北海道
飯尾さん



4月12日、全日本民医連として国会議員要請行動を行い、27県連104名の方が参加しました。2018度最初の要請行動で若い職員の参加が目立ちました。

行動に向け日本共産党山添拓参議院議員が連帯のあい

さつ、国会情勢の報告をいただきました。

2018年の介護報酬改定は「+0.54%」の引き上げ改定となりましたが、2015年改定により生じた事業所の困難を解決するには至っていません。また、サービスの「適正化」として生活援助の利用回数の上限設定、通所介護の提供時間見直しと報酬削減、福祉用具貸与価格の上限設定など、基本報酬の引き下げ、サービスの利用規制、ケアマネジャーに対する統制強化など大きな改悪が盛り込まれました。全日本民医連として介護保険の充実など以下の要請を行いました。

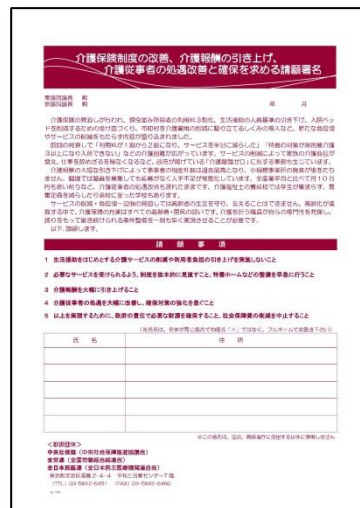
- 1 生活援助の利用規制、利用料の3割への引き上げなど、サービスの新たな切り下げ、負担増をもたらす制度の見直しを実施に移さないこと。前回2014年「改正」の影響を検証し、現状で生じている介護困難を打開する対策を急ぎ講じること
- 2 介護報酬の再改定を実施し、大幅な引き上げ・改善を行うこと。特に基本報酬部分の底上げを図ること。サービスの利用に支障が生じないよう必要な対策を講じること
- 3 一般財源により、介護従事者の大幅な処遇改善を図ること
- 4 以上を実現するために必要な財源を確保すること。社会保障費自然増分の削減を行わないこと



神奈川民医連からは5名の介護福祉職を含む7名が参加しました。参加に当たり平山佐知子参議院議員(無所属)と事前に連絡をとったところ、平山議員より介護職の実態を知りたいと要望があり30分間の懇談を行いました。懇談では、介護関係学校の定員割れ、生活できない賃金水準、ヘルパーの平均年齢が70歳を超えていることなど伝え平山議員から共感を得ました。懇談の終わりに、平山議員より今後も実態を伝えてほしいと再度懇談の希望がありました。

★全国から141,581筆集まりました！

2017年介護署名		4月16日現在	
県連名	2017 署名目標	達成率	2017実績 合計
北海道	9,500	48.7%	4,624
青 森	4,000	90.9%	3,634
岩 手	2,500	104.2%	2,606
宮 城	5,000	37.3%	1,867
秋 田	1,500	70.9%	1,063
山 形	8,000	112.0%	8,960
福 島	2,000	61.3%	1,225
茨 城	1,000	0.0%	0
栃 木	500	4.8%	24
群 馬	3,000	31.2%	936
埼 玉	7,500	46.7%	3,500
千 葉	3,000	70.6%	2,117
東 京	16,000	107.2%	17,155
神奈川	7,500	54.5%	4,089
新 潟	2,000	102.5%	2,049
富 山	1,500	33.6%	504
石 川	1,500	49.2%	738
福 井	3,000	55.3%	1,660
山 梨	4,000	58.9%	2,355
長 野	5,500	88.0%	4,838
岐 阜	4,500	64.0%	2,881
静 岡	4,000	0.0%	0
愛 知	4,000	104.5%	4,178
三 重	2,000	0.0%	0
滋 賀	1,500	117.3%	1,760
京 都	9,000	50.9%	4,578
大 阪	16,000	76.4%	12,227
兵 庫	6,500	97.6%	6,345
奈 良	5,000	70.3%	3,515
和歌山	2,000	38.9%	777
鳥 取	2,000	80.1%	1,601
島 根	2,000	101.9%	2,038
岡 山	6,000	70.0%	4,200
広 島	8,000	20.1%	1,607
山 口	1,000	53.0%	530
徳 島	2,000	72.6%	1,452
香 川	2,000	27.5%	550
愛 媛	4,000	54.9%	2,195
高 知	3,000	69.1%	2,072
福 岡・佐賀	13,000	69.6%	9,052
長 崎	3,000	82.5%	2,476
熊 本	1,500	126.8%	1,902
大 分	500	21.4%	107
宮 崎	2,000	90.3%	1,806
鹿児島	4,000	143.9%	5,754
沖 縄	2,500	103.0%	2,574
全日本	500	292.0%	1,460
合計	200,000	70.8%	141,581



全国の皆様にご協力いただいた署名は141,581筆(4月13日現在)となりました。この署名は4月12日の国会議員要請行動をもって、すべて国会議員に託しました。ご協力ありがとうございました。



★次回は5月17日(木)

4月16日付けの通達、全民医発(43)第7-35号にてお知らせしたとおり、民医連・全労連・東京社保協・首都圏社保協と共同で国会議員要請行動を行います。

4月11日の財務省の財政制度等審議会で、要介護1、2の生活援助まで保険から外す方針が示されました。また、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院等の多床室について居住費の負担や居宅介護支援に利用者負担をもうけることが示されました。生活援助については、月90回以上サービスを受けている8割の利用者が認知症、さらに7割は独居であることが昨年の11月に厚労省が公表した自治体調査で明らかになっています。現状に則さない改悪をさらに助長する暴挙と言えます。5月17日は介護現場で起きている困難な事例、実態を持ち寄り、国会議員に訴えましょう!! 現場からの参加を多数お待ちしております

4/1に茨城民医連より着任しました山川と申します！
超高齢化社会に向け介護・福祉の
充実に向け微力を尽くします！



★介護ウェブ推進本部

各県の取り組みを是非事務局まで送りください！

事務局：小又・山川 EL: 03-5842-6451/FAX: 03-5842-6460 E-mail: min-kaigo@min-iren.gr.jp